

## 1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	国語	科目	現代文B	単位	3	単位
対象コース	カレッジ	コース	対象クラス	3年	3組	理MC
使用教科書	高等学校 現代文B (第一学習社)					
使用副教材	3ステップオリジナル問題集 錬成現代文 改訂版 (尚文出版) 大学入試共通テスト国語対策問題集					

## 2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

(1) 近現代のすぐれた文章を読み、豊かな鑑賞力と柔軟な表現力の育成を目指します。正確な知識と客観的な読解のもと、「書く力」「話す力」を養い、総合的な国語の力を磨きます。また、現代社会に潜む様々な問題について多角的に考える力を高めます。

(2) 分量の多い難解な文章の読解にも取り組んでいくことで、大学入試共通テストなどの大学入試にも対応できる、高度な読解力を養います。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

(1) 現代の評論文…客観的思考力、問いに対して正確に答える能力を身につけます。

(2) 近現代の文学的な文章…すぐれた文学作品を読み解き、豊かな言語表現力を養います。

(3) 受験問題 (大学入試共通テスト) レベルの読解力と解答時間のスピードアップを図るための、解法の技術を高めます。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

・授業においては「考える手順」を身につけることが最も大切です。論の構造や展開を図式化し、まとめていきますので、論旨を整理してとらえたり、表現と趣旨との対応関係を把握したりするように努め、ノートの記録を充実させましょう。問題文 (口頭での質問も含む) の意図を読み取り、考え、答えを表現する方法を授業で体得しましょう。

・授業担当者の問いかけに対して意欲的に思案・吟味し、積極的に自分の意見を発表しましょう。自分で気がついたこと、感じたことなどの「気づき」が文章を読み取る手がかりとなりますし、他の人と意見を共有することで、何倍も学習効果を高めることができます。

(2) 家庭

・予習：教科書の本文を一読し、わからない語句の意味を調べておきましょう。

・復習：授業のノートを振り返りながら、プリント等の宿題を確実に行ってください。納得のいくまでくりかえし課題文を読み、演習に取り組みましょう。習ったことをもっと深く考えてみたり、知らない知識をチェックしたり、知識を問題に応じて使いこなす能力を鍛えることが重要です。

## 3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何をを使って評価するのか

(1) 定期考査→年4回実施します。主に授業での学習内容から出題します。

(2) 授業用ノート→授業時の宿題、板書事項の内容について、回収して点検・評価します。

(3) 長期休暇中の課題→演習問題などを宿題として課します。

(4) 学期中の課題→授業理解の確認のため、プリント等の課題を出します。

評価における定期考査の割合

70 %

## 4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

・問題を解決しようとする意欲、考えようとする態度を重視します。

(2) 思考・判断

・思考が合理的であるか客観的に判断しているかを見ます。

(3) 技能・表現

・口頭・文章ともに、受け手に配慮した簡明な表現であることを重視します。

(4) 知識・理解

・定着度だけでなく、知識を得ようとする日常の取り組みも評価します。



年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
2	11	入試対策問題演習	問題集を用いた演習を行い、大学入試共通テストおよび大学入試に対応できる読解力の完成を目指します。知識を各問題に応じて適切に使いこなし、マーク式では正解を導き、記述式では正確な解答を作成する力を身につけます。	●	●	●	●	
	12							
3	1							

